



青木 柁

さん(1998年生まれ)

出身高校 | 愛知県立愛知商業高等学校

■住所 愛知県名古屋市中区徳川1-12-1

■URL www.aichi-ch.aichi-c.ed.jp

■TEL 052-935-3480

●必要資格 / 特になし
●主な進路 / 高校卒業→警察官採用試験に合格→警察学校に入校→交番勤務を経験→交通課に配属

県民のみなさんが安心して生活できるように 寄り添うことが警察の仕事。

— 高校時代

「硬式テニス部に入り、部活に打ち込んだ高校生活です。まわりのサポートや応援、練習中のかけ声が励みになり、何事もひとりでは成長できないことを実感しました。警察官を志したのは中学生のときです。母が名古屋ウイメンズマラソンに毎年出ていて、それを先導している白バイ隊員に憧れたのがきっかけです。高校に専門学校講師の方が来て対策授業をしてくれたり、面接練習も遅くまで付き合ってくれたり、手厚く公務員試験の対策をしていただきました」

— 警察学校時代

「警察学校では相手の立場になって話を聞く、先を予想して行動する、和を乱さないなど、人として集団として大切なことを学びました。ほかには、法律関係の知識も学びましたし、柔道や剣道、逮捕術なども1から学びました。教官が丁寧に指導してくれるので、運動が苦手な人でも不安はないと思いますよ」

— 仕事内容

「事故や事件が起こったとき、



「県民のみなさんが一番に頼るのは私たち警察官です。みなさんが安心して生活できるように寄り添うことが私たちの仕事です。私は交通課に配属されています。交通課には、交通安全教室の実施、白バイでの取締まりなど様々な業務がありますが、現在私は、運転免許証の発行や更新などに携わっています」

— やりがい

「声のかけ方も含め、警察が来たことで安心してもらえるような対応を心がけています。『よかった』という安心した声、『ありがとう』という感謝の声。みなさんの声がやりがいです。少しでも力になれたことを実感できる瞬間でもあります」

— メッセージ

「常に毅然とした態度で対応することが警察官には求められるので、何を言われても動かない精神力を養っておいてほしいです。高校時代は、勉強、部活、遊び、なんでもいいので、そのときに心が動いたこと、頑張りたいと思ったことに全力で取り組みてください！」



不安
解消

18歳 部活に打ち込んだ高校時代。まわりのサポートの大切さを実感する。

19歳 高校卒業後、中学生のときから憧れていた警察官の道へ。

25歳 住民からの安堵の声や感謝の声にやりがいを感じ、日々の仕事に励む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>

